

原町田地区協議会ニュース

第二号
2016. 11
発行：原町田協議会

町田第一地区に地区協議会を設立して二年目

原町田地区内でネットワークを組み、地域の課題や共通の課題を共有し、連携して協力し、解決に取り組み、誰もがいつまでも住み続けたいと思える魅力ある原町田を作っていくため、昨年、地区協議会を立ち上げました。現在では、町田第一地区町内会・自治会連合会、青少年健全育成原町田地区委員会、町田第一地区民生委員児童委員協議会、町田市中央地区商業振興対策協議会、社会福祉協議会、町田第1高齢者支援センター、原町田地区内の老人クラブ、町田第二小学校・町田第二中学校で構成しています。

これからは、小・中学校のPTA、町田市消防団第一分団第一部、各種団体など様々な団体に入っていただき、活動を豊かにしていきたいと考えています。

今年度も原町田ふれあいまつりを開催

10月8日、町田第二小学校で原町田ふれあいまつりを行いました。

この「原町田ふれあいまつり」は青少年健全育成原町田地区委員会が中心になって、第6回目を迎えました。カレーパーティからみればもう40年もの間、子どものため・地域のための大きな行事です。

これからも、地域の交流の場として、いろいろな団体と協力しながら行っている「原町田ふれあいまつり」を大切に育てていきたいと思っています。

今年のテーマ「昔の子どもと今の子ども**和**になってあそぼ」

目的 ○地域住民の交流 ○原町田地区協議会の周知 ○防災・防犯・エコへの関心を高める



子どもの見守り事業で決定

地区連合会、青少年健全、民生児童、老人クラブ、小学校、PTAの委員で子どもの見守り事業推進会議を開き、現在行っているセイフティーボランティアを土台に、もっと広く、多くの人に参加していただき、子どもたちが安全に登下校できるようにということで、子どもの見守り活動を進めていくこととなりました。

下校中の児童の幼い命が奪われる悲惨な事件が続発している中、町田市、町二小、PTAから要請があり、原町田四丁目第二町会の呼びかけで、5つの町内会が10数年前から安全確保パトロールを行っていています。現在も続けていますが、やっている方々がだんだん高齢になり、やめられる方が出てきました。そこで、原町田地域全体で強力に取り組み、担い手を増やし、児童が安心・安全に登下校できるよう努力してまいります。



ボランティアを募集 (セイフティーボランティア)

取り組む内容

登校と下校時にご自宅の近くの通学路に、指定されたベストと帽子をつけて児童を見守ります。

あくまでもボランティアですので、ご自分の都合を優先し、時間のあるときをお願いします。

見守って頂く時間

小学生の登・下校時間

午前7時30分～8時15分まで

午後1時30分～4時頃までのうちのできる時間

この活動中の偶然の事故により本人がけがした場合は、市のボランティア保険の対象になります。

申し込み方法

(1) ご協力いただける方は各町会長さんへお申し込みください。

(2) 申込期限 2016年12月末日

今後の日程

12月 募集

1月 子どもの見守り事業推進会議(進め方の検討)

2月 ボランティアの顔合わせと説明

3月 交通指導研修・実技研修

4月 子どもの見守り開始



高齢者の見守りについても、やれる町会から進めています。

今後の進め方 12月 説明会をする 支援できる人も支援して欲しい人も関心のある人も集まれ

1月 支援者の説明会をする

2月 高齢者見守り事業推進会議

事務所

町田市町内会・自治会連合会の会議室

連絡先

代表 岩崎俊男 TEL 042-728-5239 (FAXも同じ)

市民協働推進課 TEL 042-724-4358 (大谷)